

特集 令和4年度 当初予算

令和4年度一般会計は

422億9,000万円

※一般会計とは、地方公共団体の会計の中心となるもので、行政運営の基本的な予算です。

平成29年度～令和8年度までの10年間におけるまちづくりの基本指針となる「第2次田辺市総合計画」が、令和4年度から後期基本計画へと移行します。

新型コロナウイルス感染症への対応に万全を期しながら、SDGsへの貢献や自治体DXの推進、脱炭素化の取組など様々な施策や事業等を通して、新しい時代に対応した「人と地域が輝き、未来へつながるまち田辺」の実現に向け、引き続き、取り組んでまいります。

☎ 財政課 財政係（本庁舎3階）
☎ 0739 (26) 9918

● 当初予算の考え方

① 第2次田辺市総合計画・後期基本計画がスタート

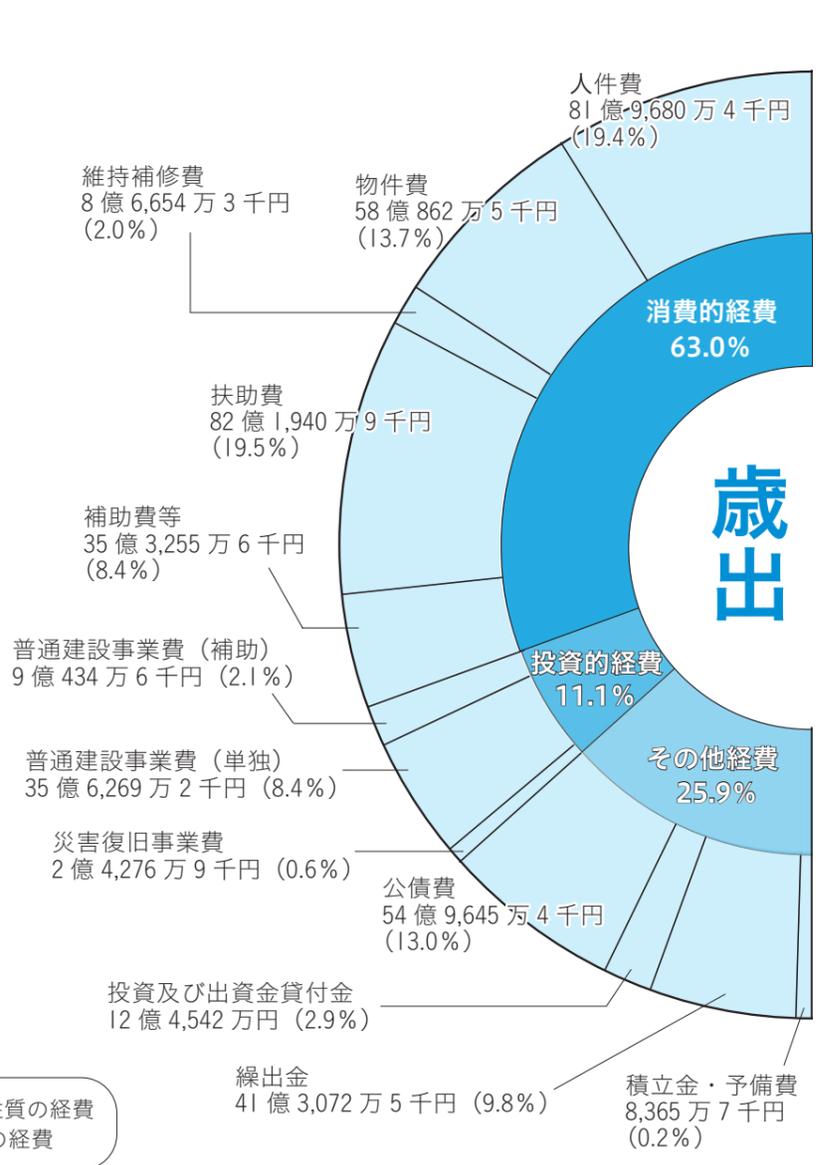
☞ 後期基本計画に基づく施策や事業の着実な実施、SDGs達成に向けた取組の推進

② コロナ禍を一つの契機として、社会をはじめ、私たちの働き方や考え方、生き方が大きく変化

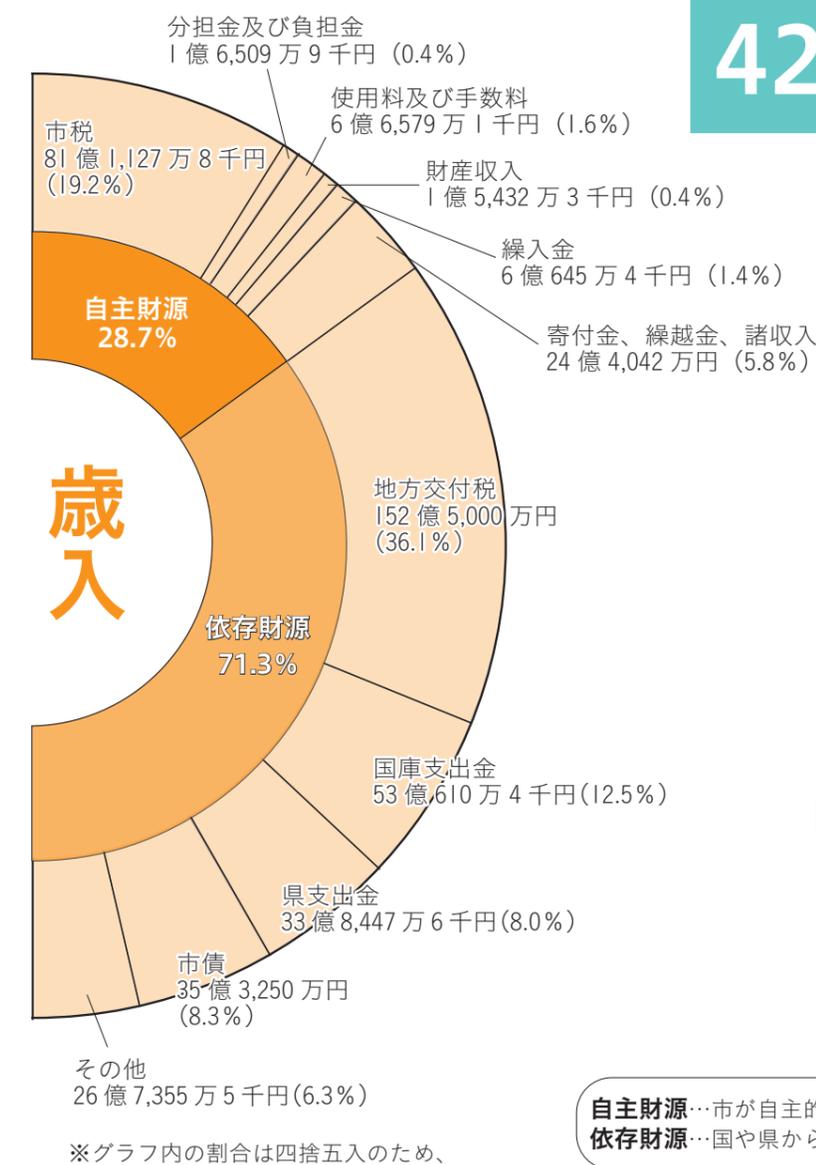
☞ ウィズコロナ・ポストコロナ社会への対応、デジタル化や脱炭素化への対応など、新しい時代に対応した取組の推進

③ 庁舎移転を見据えた取組の推進

☞ 自治体DXの推進などによる、市民サービスの質の向上
現庁舎の跡地活用を含め、田辺湾岸エリアの資源や魅力を生かしたまちづくりの推進



消費的経費…後に形が残らない性質の経費
投資的経費…後に形が残る性質の経費



自主財源…市が自主的に収入可能なお金
依存財源…国や県から交付又は割り当てられるお金や借入金

※グラフ内の割合は四捨五入のため、合計が合わない場合があります。

歳出

人件費…職員等に支払われる経費	普通建設事業費…道路や建物などの建設事業費
物件費…市役所内の事務用品や施設の維持管理のための委託費用など	災害復旧事業費…災害で被害を受けた施設等の復旧費
維持補修費…公共用施設等の維持・修繕費	公債費…国や県、銀行から借りたお金・利子の返済金
扶助費…児童・高齢者の方等、福祉向上のための経費	投資及び出資金貸付金…投資又は出資に係る経費など
補助費等…個人又は団体に対する負担金補助や建物の火災保険料など	繰出金…一般会計と特別会計の間で支出される経費
	積立金…基金の利息等の積立金
	予備費…突発的な事態に備えての予備的な経費

歳入

歳入・歳出を見るための用語説明

市税…市民福祉向上を目的に行う事業経費を賄うため、市民の皆さんから納めていただくお金	繰入金…会計間相互の資金運用や基金を取り崩したお金
分担金及び負担金…養護老人ホーム等の利用者に負担してもらおうお金	地方交付税…所得税等の国税を一定割合で交付されるお金
使用料及び手数料…施設の使用や特定のサービスに対して負担してもらおうお金	国庫支出金・県支出金…学校建築や道路整備、老人医療等に対し、国や県から支出されるお金
財産収入…市の財産の貸付けや運用による収入	市債…学校建築や道路整備等、一時的に多くのお金が必要となる事業のために長期間にわたり借入れするお金



主な事業

政策 「計画推進」

■自治体DXの推進に係る外部人材の活用〔新規〕
(1,750万円)

専門的知見を有する外部人材を活用し、本市における自治体DXの推進に取り組みます。

■新庁舎ICT環境整備事業〔新規〕(4,910万円)

新庁舎における庁内ネットワーク環境の構築に向けた取組を行います。

■クライアント環境整備事業〔新規〕(4,413万円)

情報漏えい対策の強化、テレワーク環境の整備及び業務端末の調達抑制と管理の効率化を実現するため、シンクライアントシステムを導入し、業務端末環境の再構築を図ります。

政策 「安心」

■成年後見支援事業〔新規〕(480万円)

障害者成年後見制度の利用を促進し、制度利用に関する相談及び支援体制を構築します。

■带状疱疹ワクチン予防接種助成事業〔新規〕
(160万円)

带状疱疹ワクチンの予防接種費用の一部を助成します。

政策 「快適」

■地域の脱炭素化に向けた取組〔新規〕(100万円)

2050年カーボンニュートラルの実現に向けた「地域脱炭素ロードマップ」を踏まえ、地域の脱炭素化の促進に向けた各種取組を行います。

■文里湾横断道路街路事業〔継続〕(5,500万円)

県営事業として、文里湾横断道路の整備に取り組みます。

■目良線整備事業〔新規〕(390万円)

市道目良線の整備に取り組みます。

政策 「安全」

■事前復興計画の合意形成に向けた取組〔継続〕
(1,014万4千円)

被災後の復興まちづくりの方向性等について、市民の意識醸成を図るとともに、合意形成に取り組みます。また、応急仮設住宅用地等について、周辺町を含む広域での検討を進めます。

■庁舎整備事業〔継続〕(11億8,764万4千円)

防災拠点としての役割も果たす新庁舎の令和5年度末の完成に向けて、建設工事を進めます。

■災害用特殊車両格納庫整備事業〔新規〕(829万4千円)

南海トラフ巨大地震等の大規模災害への備えとして、給水車等の災害用特殊車両格納庫の整備に取り組みます。

政策 「希望」

■森林環境教育推進事業〔新規〕(300万円)

森林学習や森林体験を通じて、人々の生活や環境と森林との関係について理解と関心を深め、持続可能な社会の創り手を育成します。

■授業支援システム及び学習支援システムの導入〔新規〕(660万円)

児童・生徒に配備しているタブレット端末に両システムを導入し、ICTを活用した、一人ひとりの適正に応じた学びを推進します。

■学校施設バリアフリー化事業〔新規〕(1,390万円)

段差解消や車椅子利用者用トイレの設置など、小中学校施設のバリアフリー化を進めます。

政策 「人」

■女子野球タウン事業〔新規〕(180万円)

一般社団法人全日本女子野球連盟の女子野球タウン認定に係る調印式及び記念イベント等を実施します。

■トレーニング施設整備事業〔新規〕(995万円)

田辺スポーツパーク内のトレーニング施設の整備に取り組みます。

政策 「活力」

■田辺湾未来構想策定事業〔新規〕(1,060万円)

庁舎移転を見据える中、扇ヶ浜エリアとその周辺一帯を含む田辺湾岸エリアの魅力を生かした一体的なまちづくりを推進するため、プロジェクトの名称を「田辺 ONE 未来デザイン」とし、構想の策定に取り組みます。

■新規就農者育成総合支援金〔新規〕(4,875万円)

就農開始直後の経営の確立を支援し、農業人材の定着を図ります。

■景観と安全を守る山村集落森林整備事業〔新規〕
(1,000万円)

山村集落の人家裏やインフラ周辺等の森林整備を実施します。

■種苗等放流事業費補助金〔新規〕(220万円)

栽培漁業の推進及び水産資源の維持増大を図ります。

■低山トラベル魅力発掘発信事業〔新規〕(500万円)

低山トラベルを切り口とした観光コンテンツの開発やプロモーションに取り組みます。

新型コロナウイルス感染症関連事業

■新型コロナウイルスワクチン接種事業〔継続〕
(2億1,800万円)

新型コロナウイルスワクチンの接種を実施します。

■観光需要分析検討事業〔新規〕(500万円)

新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ観光需要の回復に向け、これまでに本市を訪れた旅行者の動態を分析し、特徴や課題の抽出を行い、今後の観光施策に活用します。

森林環境譲与税の充当事業

森林の有する公益的機能の維持・発揮を図るための森林の整備及びその促進に関する施策の財源として、市町村及び都道府県に対して森林環境譲与税が譲与されています。

【歳入】 森林環境譲与税……2億9,003万7千円
 【歳出】 森林環境譲与税充当事業……3億6,407万9千円

事業名	事業費	一般財源			
		森林環境譲与税		その他	
		うち当年度譲与税分	うち譲与税活用基金繰入金		
森づくり構想策定等委員会の運営	15万円	15万円	15万円	0円	
森林経営管理制度運用事業 (意向調査・森林整備等)	1億7,345万1千円	1億7,345万1千円	1億7,345万1千円	0円	
うち森林の育てびと育成・確保事業	1,802万6千円	1,802万6千円	1,802万6千円	0円	
木材ステーション運営モデル事業	300万円	300万円	300万円	0円	
里地景観保全事業	256万円	256万円	256万円	0円	
景観と安全を守る山村集落森林整備事業	1,000万円	1,000万円	1,000万円	0円	
小・中学校教室床等木質化事業	3,000万円	3,000万円	3,000万円	0円	
本宮小学校建築事業	2億8,196万円	1億3,761万8千円	6,357万6千円	7,404万2千円	1億4,434万2千円
うち木造校舎建築事業費等分	1億3,761万8千円	1億3,761万8千円	6,357万6千円	7,404万2千円	0円
公共施設等の木造・木質化事業	430万円	430万円	430万円	0円	
森林環境教育推進事業	300万円	300万円	300万円	0円	
合計	5億842万1千円	3億6,407万9千円	2億9,003万7千円	7,404万2千円	1億4,434万2千円

地方消費税交付金（社会保障財源化分）の充当事業

消費税率の5%から10%への引上げ分の地方消費税収（地方消費税交付金を含む。）については、社会保障施策（社会福祉、社会保険及び保健衛生）に要する経費に充てるとされています。

【歳入】 地方消費税交付金（社会保障財源化分）……8億9,600万円
 【歳出】 社会保障施策に要する経費……148億8,799万円

区分	事業費	財源			主な事業
		特定財源	一般財源		
			地方消費税交付金の社会保障財源分	その他	
社会福祉	93億5,756万円	61億6,889万1千円	3億7,253万1千円	28億1,613万8千円	生活保護扶助費 障害者福祉扶助費 施設型給付費負担金 児童手当及び児童扶養手当 母子生活支援施設設置費
社会保険	37億6,431万6千円	7億9,744万8千円	3億4,661万8千円	26億2,025万円	国民健康保険事業特別会計繰出金 介護保険特別会計繰出金 後期高齢者医療特別会計繰出金
保健衛生	17億6,611万4千円	2億5,236万1千円	1億7,685万1千円	13億3,690万2千円	予防接種事業、妊婦健診事業 がん検診事業
合計	148億8,799万円	72億1,870万円	8億9,600万円	67億7,329万円	

※地方消費税交付金（社会保障財源分）は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分し充当しています。

特別会計及び企業会計

特別会計は、一般会計とは別に、特定の目的のために設けられた会計です。企業会計は、地方公営企業法の適用を受ける公営企業の会計です。

特別会計	金額	増減率(%)
国民健康保険事業	99億81万8千円	-0.5
(事業勘定)	98億7,638万円	-0.5
(直営診療施設勘定)	2,443万8千円	-6.0
後期高齢者医療	20億9,082万9千円	1.8
介護保険	94億9,672万5千円	-0.4
分譲宅地造成事業	70万円	0.0
同和対策住宅資金等貸付事業	—	皆減
農業集落排水事業	3億6,609万1千円	-8.7
林業集落排水事業	1,310万5千円	6.7
漁業集落排水事業	7,185万9千円	2.8
戸別排水処理事業	647万9千円	4.4
診療所事業	3億2,370万円	-2.8

駐車場事業	3,126万1千円	-5.2
木材加工事業	2億8,400万円	15.1
四村川財産区	3,400万円	-77.5
合計	226億1,956万7千円	-0.8

企業会計	金額	増減率(%)
水道事業	31億354万6千円	-6.7
特定環境保全公共下水道事業	8,340万7千円	-4.4
合計	31億8,695万3千円	-6.6

※表中の増減率は、令和3年度比です。

目的税の充当事業

租税の中で、一定の政策目的を達成するために用途を限定して課税されるものを目的税といい、本市では、都市計画税と入湯税があります。

都市計画税

都市計画税は、都市計画法に基づいて行う都市計画事業等に要する費用に充てるための目的税です。

区分	事業費	財源内訳	金額
都市計画事業	5,890万円	国・県支出金	—
街路	5,890万円	地方債	4,970万円
公園	—	負担金その他	—
下水道	—	都市計画税収入額	3億3,627万5千円
その他	—	一般財源等	1億5,669万5千円
地方債償還額	4億8,377万円		
合計	5億4,267万円		

入湯税

入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てる目的税です。

区分	事業費	財源内訳	金額
環境衛生施設の整備	1億2,622万8千円	国・県支出金	7,762万5千円
鉱泉源の保護管理施設	—	地方債	9,620万円
消防施設等の整備	8,529万1千円	負担金その他	—
観光施設の整備	363万4千円	入湯税収入額	3,931万2千円
観光振興	5,019万5千円	一般財源等	5,221万1千円
合計	2億6,534万8千円		